

品名：ラック類

1. 規格・仕様

(1) 1台あたりの外寸は、以下の通りであること

軽中量ラック①：単体型 W940mm～944mm	D450mm～481mm	H2100mm～2103mm	棚段数 5 段（天地板含む）
軽中量ラック②：連増型 W900mm	D450mm～481mm	H2100mm～2103mm	棚段数 5 段（天地板含む）
軽中量ラック③：単体型 W1540mm～1544mm	D600mm～631mm	H2100mm～2103mm	棚段数 5 段（天地板含む）
軽中量ラック④：単体型 W1840mm～1844mm	D300mm～331mm	H2100mm～2110mm	棚段数 6 段（天地板含む）
軽中量ラック⑤：連増型 W1800mm	D300mm～331mm	H2100mm～2110mm	棚段数 6 段（天地板含む）
軽中量ラック⑥：単体型 W1840mm～1844mm	D450mm～481mm	H2100mm～2103mm	棚段数 5 段（天地板含む）
軽中量ラック⑦：連増型 W1800mm	D450mm～481mm	H2100mm～2103mm	棚段数 5 段（天地板含む）
軽中量ラック⑧：単体型 W1840mm～1844mm	D600mm～631mm	H2100mm～2103mm	棚段数 6 段（天地板含む）
中 量ラック①：単体型 W950mm～965mm	D600mm～620mm	H2100mm～2130mm	棚段数 6 段（天地板含む）
中 量ラック②：連増型 W900mm	D600mm～620mm	H2100mm～2130mm	棚段数 6 段（天地板含む）
中 量ラック③：単体型 W1250mm～1265mm	D600mm～620mm	H2100mm～2130mm	棚段数 5 段（天地板含む）
中 量ラック④：連増型 W1200mm	D600mm～620mm	H2100mm～2130mm	棚段数 5 段（天地板含む）

(2) スチール製であること

(3) 軽中量ラックの棚板の最大積載質量は 150kg～200 kg、棚 1 連の最大積載質量は 700kg～1200 kg であること

(4) 中量ラックの棚板の最大積載質量は 300kg、棚 1 連の最大積載質量は 2000 kg であること

(5) 左右に並べて配置する場合は連結して、設置が出来る仕様であること

(6) 壁固定（壁固定ができない箇所は床固定）を行うこと。また、背中合わせで配置する場合は、背面連結を行うこと

※固定方法は別添資料「転倒防止について」によること。固定に必要な金具等は適切に準備すること

2. 数量

単位（台）

品名	1階	2階	3階	4階	5階	6階	7階	合計
軽中量ラック①			4	6	8	9	10	37
軽中量ラック②			10	14	18	23	30	95
軽中量ラック③	1							1
軽中量ラック④	1							1
軽中量ラック⑤	1							1
軽中量ラック⑥		2						2
軽中量ラック⑦		2						2
軽中量ラック⑧	3							3
中量ラック①			1					1
中量ラック②			2					2
中量ラック③	4							4
中量ラック④	6							6

3. 例示品（製品シリーズ）

- 株式会社イトーキ / 軽中量ボルトレス RL 型
①ERL-173451 ②ERL-173450 ③ERL-175651 ④ERL-176361
⑤ERL-176360 ⑥ERL-176451 ⑦ERL-176450 ⑧ERL-176661
中量ボルトレス RH 型
①ERH-17366-1 ②ERH-17366-0 ③ERH-17465-1 ④ERH-17465-0
- 株式会社オカムラ / 6 H型中軽量棚
①6H75LB ②6H75MB ③6H75LN ④6H76LR ⑤6H76MR ⑥6H75LS
⑦6H75MS ⑧6H76LT
6 N型中量棚
①6N76AC ②6N76BC ③6N75AH ④6N75BH
- コクヨ株式会社 / 軽量ラック・中軽量ラック
①MA-7355N ②MA-7355CN ③MA-7525N ④MI-7615N+MIT-610+MIN-1
⑤MI-7615CN+MIT-610+MIN-1 ⑥MA-7655N ⑦MA-7655CN
⑧MA-7625N+MAT-620+MAN-2
ノンボルト中量ラック
①MM-A07325F1N+MMT-320F1+MMN-A2F1
②MM-CA07325F1N+MMT-320F1+MMN-A2F1
③MM-AW07425F1N ④MM-CAW07425F1N

4. 納入場所・納入期限

納入場所：県南振興局 長崎県諫早市永昌東町 26 番 1 号

納入期限：令和 9 年 2 月 15 日（月）

令和 9 年 1 月 18 日から令和 9 年 2 月 15 日の間で発注者が指定する期間に納品すること

（土曜日、日曜日又は祝日においても可能であること）

（複数回に分割して納入することも可能であること）

※契約締結後、長崎県総務部財産活用室と協議を行うこと

5. 納入条件

- ①納入品はすべて同一メーカーであること
- ②受注者は、納入期限までに所定の位置（別紙レイアウト図参照）に納入品の搬送・搬入、組立て、設置等を行い、受注者と発注者の双方で物品の検査・検収を行うこと
- ③搬入口、EV 仕様等の搬入条件については、別紙①のとおりであること
- ④作業時の養生は別紙②の範囲について移転業務を請負う業者が実施済みであるが、納品に必要な範囲は別途受注者が実施すること。なお、移転業者の実施した養生に損害を与えた場合は、直ちに長崎県総務部財産活用室の担当職員に連絡するとともに、受注者の責任において復旧すること
- ⑤納入に際しては、あらかじめ長崎県総務部財産活用室の担当職員と搬入経路、駐車場、エレベーターの使用等について打合せの上実施すること
- ⑥搬入、設置等に際して、施設および備品に損害を与えた場合は、直ちに長崎県総務部財産活用室の担当職員に連絡するとともに、受注者の責任において復旧すること
- ⑦梱包資材等は受注者の責により処分すること
- ⑧納入後、通常使用により故障した場合の無償保証（修理もしくは交換）期間を 1 年以上付すこと

6. その他

- ①納入品の搬送・搬入・設置等に要する費用はすべて入札金額に含めること

7. 留意事項

- ①例示品または上記要求仕様を満たすもの（同等品）を納品すること
- ②同等品承認願の提出にあたっては、応札予定品が上記要求仕様を満たすことを確認できるカタログ若しくはメーカーなどからの仕様内容証明書（任意様式）を添付すること
- ③本調達に係る什器については、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進に関する法律）における判断基準に適合するものとする

転倒防止について

A 壁固定（壁とは、柱（G Lコンクリート）及びプラスターボードをいう）

施工方法

- 1) 収納庫上部に穴を開け、収納庫と固定金具をM6 ボルトナットで固定する。
- 2) 壁にドリルでロールナット用の穴 10Φを開ける。
- 3) 固定金具を貫通して壁にロールナットを挿入し、螺子を締めて固定する。

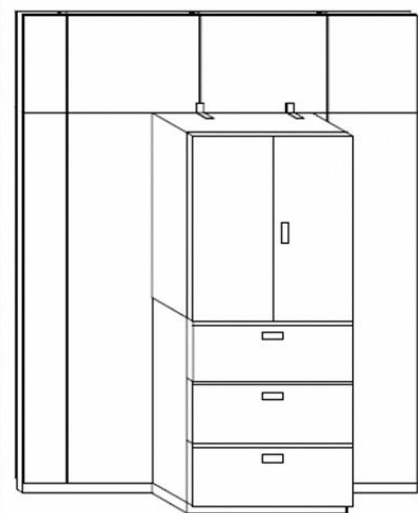
※標準取り付け個数は1台につき2ヶ所固定

注意事項

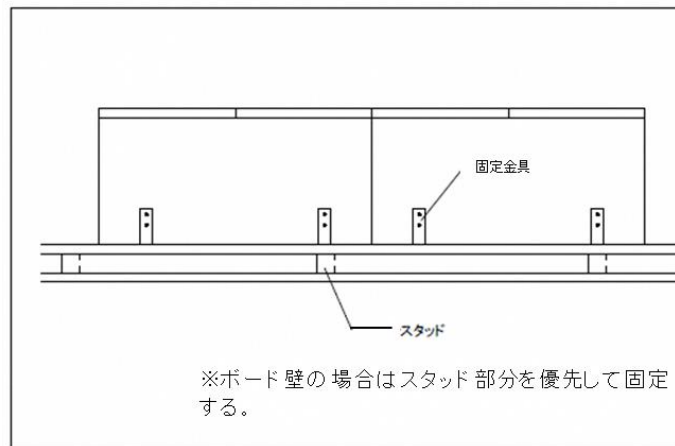
※プラスターボードへ固定する場合金属探知機で軽量スタッドを探してスタッドに固定すること。

※空洞部に強弱電のケーブルが埋設されていることがあるので注意して穴を開けること。

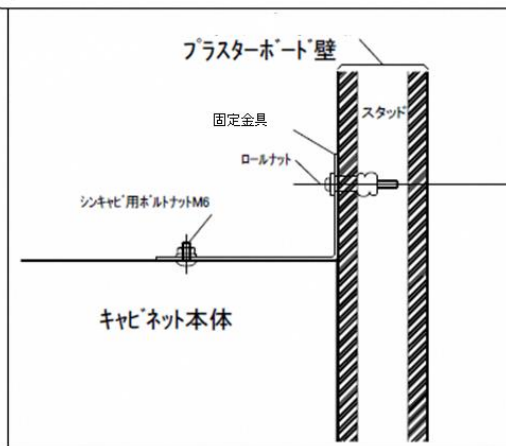
イメージ図



平面図(イメージ)



断面図(イメージ)



壁種別使用部材表

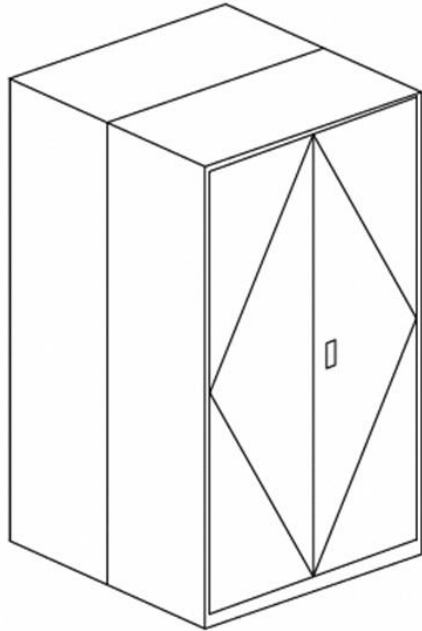
壁種別	固定部位	目地(スタッド)	ボード面(パネル)
LGS		タッピングビス(M5)	ロールナット
GL		-	ロールナット

B 背面連結：背合わせの連結固定

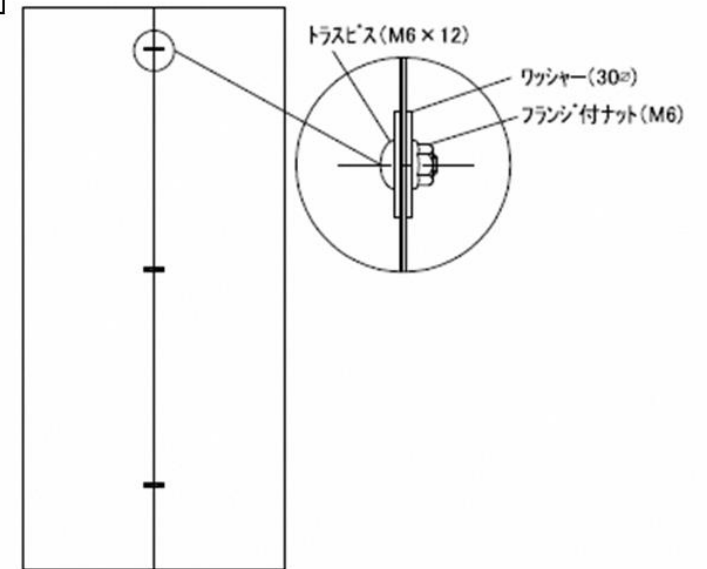
施工方法

- 1) 背面の保管庫と6. 5Φの穴を6ヶ所貫通して開ける。(背面固定専用の穴が有る場合はその穴を利用する)
- 2) 両面にワッシャーを掛けてトラスビス・フランジ付ナットで固定する。(6ヶ所同作業を行う)

イメージ図



側面図(イメージ)



C 床固定：ベース内部よりOAフロアに固定

施工方法

- 1) OA床に、11mmの穴を開ける。(OAパネル下の配線等に注意すること)
- 2) 床固定金具をベース内部の所定の位置に設置し、OAパネルと固定する。
- 3) 本体をベースに乗せ6ヶ所M6ボルトナットで連結する。

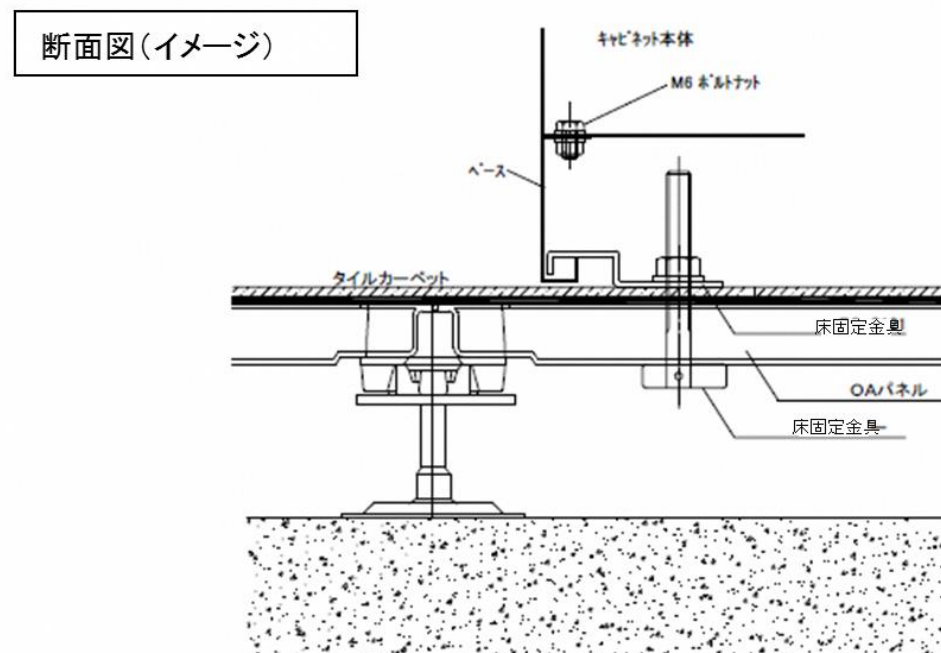
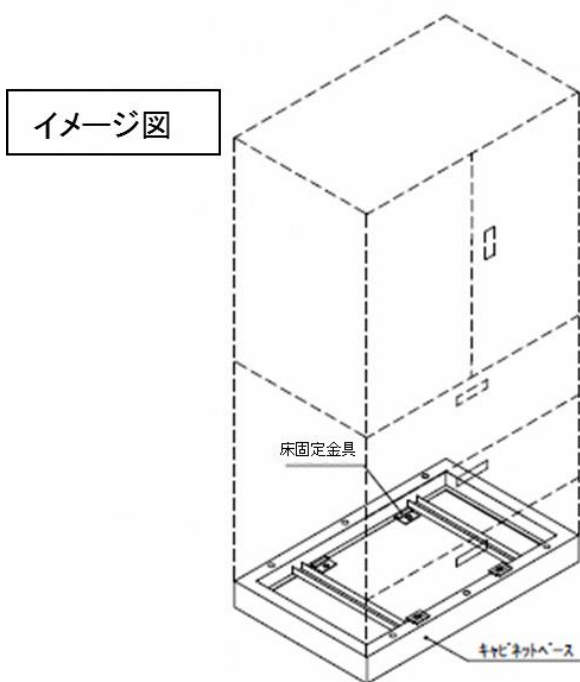
注意事項

※床固定を行なう箇所は全てOAフロアとなっているので、留意すること。

※OAパネルの4隅が固定されていること。

※標準取付個数は1台につき4ヶ所固定。但し床下配線などにより規定数施工出来ない場合は、施工可能な最大数を施工すること。

※ベースに固定用の穴がある場合は、その穴を使用する。(床固定金具は使用しない)



D 床固定：ベース前面よりOAフロアに固定

施工方法

- 1) OA床に、11mmの穴を開ける。(OAパネル下の配線等に注意すること)
- 2) 床固定金具をベース前面の所定の位置に設置し、OAパネルと固定する。
- 3) 本体をベースに乗せ6ヶ所M6ボルトナットで連結する。

注意事項

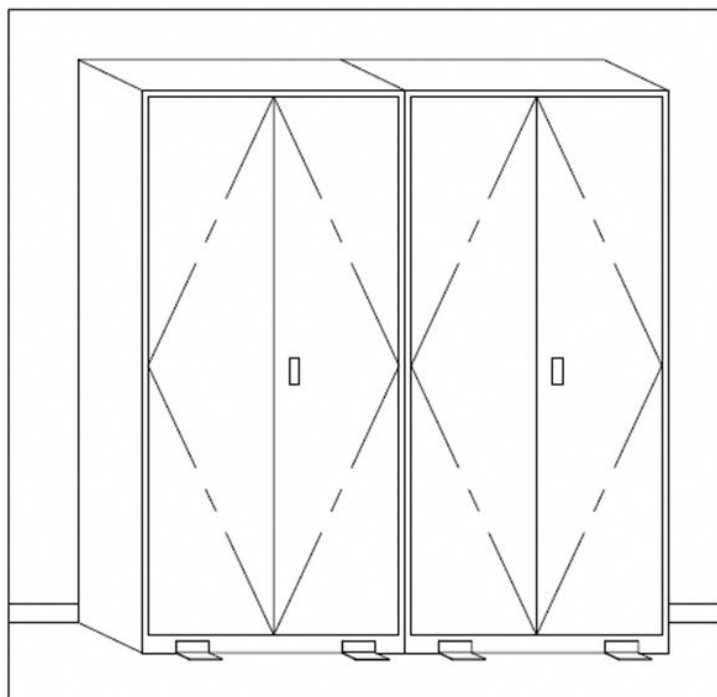
※「A 床固定：ベース内部よりOAフロアに固定」を基本とし、ベース内部からの固定が出来ないときにこの方法で施工すること。

※床固定を行なう箇所は全てOAフロアとなっているので、留意すること。

※OAパネルの4隅が固定されていること。

※標準取付個数は1台につき2ヶ所固定。但し床下配線などにより規定数施工出来ない場合は、施工可能な最大数を施工すること。

イメージ図



断面図(イメージ)

